2019年7月16日

北方中学校PTA会員様

北方中学校PTA会長　佐野　和美
家庭教育委員長　鳥本恵里子

第１回、第２回家庭教育学級　ご参加ありがとうございました

会員の皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、令和元年度は、５月２３日に第１回、６月１２日に第２回家庭教育学級と、大盛況のうちに終了致しました。多数ご参加、ありがとうございました。

┻活動報告┻

第１回家庭教育学級『SNSとどうかかわっていったらよいか』

講師　北方中学校　宮部寿校長先生

岐阜県教育委員会で業務されたご経験を交え、ご講話いただきました。

子供の携帯電話やスマートフォンの所持率が小１で約２０％、徐々に増加し中３では約６０％、高１では約９９％の子供たちが手にしています。※H30岐阜県情報モラル調査また、SNSに起因する被害児童数は年々増加し約９０％を高校生と中学生が占めています。※H29警視庁全国調査昨年の岐阜県教育委員会学校教育ネットパトロールでは、個人情報の流布が一番多く、中でもLINEのIDを自ら流布した事案が多くみられました。流布したLINEのIDからコンタクトをとり、誘拐され遠くで発見されるケースがあったそうです。遠くで発見されるというのは、SNSが世界中と繋がっているからです。世界中と繋がれるという事は、良い面もありますが、悪い面もあることを理解しなくてはなりません。家庭や学校で否定された子供たちの意見も、世界中と繋がるネット上では、賛成してくれる人がいるかもしれません。自分の事を理解する人がネット上にいると、相手が誰なのか分からずに、子供たちは心を開いてしまうかもしれません。子供たちの方から会いに行くケースがありました。SNSは、相手の年齢や表情、男か女か、広がっているニュースの真偽さえも、わかりません。

SNS の恐怖から身を守るために、家庭内で SNS についてよく理解し話し合い、約束を決めることが必要だと学びました。

┤参加者の声├

- 講話終了後の夜、早速家族で話し合い、日頃の使い方について再確認しました。
- 子供を守るために、まずは大人が使い方を理解するべきだと感じた。
- 子供たちが寂しさのあまり、SNS で知り合った人に個人情報を公表してしまうという事が、心に残りました。
- 親と子のコミュニケーションを大切にして、小さな変化を見落とさないようにしたいです。

┻活動報告┻

第２回家庭教育学級『リフレッシュと姿勢改善』

講師　G.Pilates 浅野友香　先生

岐阜市近郊で、サークル活動や市の子育てイベントなどで活躍されている浅野氏をお迎えして、ピラティスをご指導いただきました。テニスボールを利用しての筋膜リリースでは、筋肉の柔軟性が引き出され、関節の可動域を拡大し、身体のバランスを整えることで、身体が軽く感じました。また、背骨のＳ字カーブを正しく維持することにより、疲れにくく肩こりなどの解消にも繋がりました。講義を含めて、約２時間の活動でしたが、とても有意義な時間になったと思います。

┻┻次回のご案内┻┻

第３回家庭教育学級は、夏休み期間中に在宅取組を行います。また、第４回家庭教育学級を１０月に予定しておりますので多数のご参加をお待ちしております。